

藏内勇夫日本獣医師会会長、6期目の会長に再選 !!

令和5年6月27日（火）、明治記念館において公益社団法人日本獣医師会の第80回通常総会が開催されました。



藏内勇夫日本獣医師会会長

【藏内会長：開会あいさつ】

私は5期目の会長任期を終了いたしますが、この間、本会の役員並びに地方獣医師会、そして構成獣医師の皆様方には多大なご支援をいただきながら、様々な課題に取り組むことができました。

その中でも、ワンヘルスについては大きく前進することができたと考えております。

昨年11月に私はアジア獣医師会連合（FAVA）の会長に就任し、福岡県において「アジアにおけるワンヘルスアプローチ」をテーマに「第21回アジア獣医師会連合（FAVA）大会」を、19か国から約2,500名の参加者を得て対面開催いたしました。

本大会の成果として採択された「アジアワンヘルス福岡宣言2022」を世界に向けて発信することとしております。

また、3月13日には、「自由民主党ワンヘルス推進議員連盟設立総会」を開催していただきました。総会では会長である林芳正外務大臣をはじめ、ご出席の議員の先生方からワンヘルスの推進に賛同いただく前向きなご意見を多数いただき、今後における議員連盟の力強いご指導に大いなる期待を抱いたところです。

一方、このたびのG7広島サミットに先立ち、5月13日から2日間、長崎市で開催された「G7長崎保健大臣会合閣僚会合」においては、その成果として公表された、「G7長崎保健大臣宣言」の中で「ワンヘルス」が大きく取り上げられました。

このようにワンヘルスの取組みは、世界的にもその重要性が認識され、一層の活動推進が期待されており、8月1日に開所予定の「FAVA ワンヘルス福岡オフィス」をワンヘルス実践活動の拠点として、ワンヘルスの普及をはじめ、多岐にわたる課題に先進的に取り組んでまいりたいと考えています。

（一部抜粋）

来賓として、林芳正外務大臣をはじめ松山政司参議院自民党政審会長、自見はなこ内閣府政務官などが出席されました。



林芳正外務大臣

【林芳正外務大臣：来賓あいさつ】

農林水産大臣時代から藏内会長とは長い付き合いではありますが、COVID-19 を経験し得るだいぶ前から、貴会はワンヘルスに取り組まれていました。

私は医師と獣医師がともにワンヘルスに取り組む重要性を何となく理解はしていたものの、実際、COVID-19 のパンデミックが発生したことで、その意味を痛感することとなり、会長の先見の明に対して強く敬服した次第です。

先ほど斉唱された「獣医師の誓い—95年宣言」においても、人と動物が共存できる環境の構築が詠われており、ヒューマンアニマルボンドを大切にしながら、このような感染症のパンデミックの防疫に努め、発生した際の対応を考えることは大きな課題との認識から、自由民主党の同士の皆さんと共に「ワンヘルス推進議員連盟」を立ち上げさせていただきました。

まだまだ学ぶべきことは数多くありますが、ワンヘルスの取り組みを一般の方々にも広く理解していただくことが重要であり、藏内会長の挨拶にあったように長崎の保健大臣会合、そして何より議員の先生に尽力いただき、政府の骨太方針にもワンヘルスの文言を明記することができました。

これは政府の方向性を決める大きな方針であるため、8月の予算要求に先立ち、その取組が予算に大きく反映されます。

今後とも、しっかりと議員連盟での活動を続け、予算を確保しながら、獣医師の皆様の方々の日々の活動がワンヘルスの重要な取組みとして貢献されていることを広く理解いただければと考えています。

先生方が地元、そして現場で益々ご活躍をされ、獣医師の責務を果たしていただくとともに、その取組みが広く国民の理解に繋がるよう努力をいたしたい、そのことを改めて最後に申し上げ、私からのご挨拶とさせていただきます。

通常総会では、役員改選が行われ、藏内勇夫会長が満場一致で6期目の会長に再選されました。



藏内勇夫日本獣医師会会長

【藏内勇夫会長：新任あいさつ】

本日、第80回通常総会で、満場一致で選出いただき、さきほど第3回理事会において引き続き私が会長に就任させていただくこととなりました。

皆様に改めてお礼申し上げます。

マイクロチップにつきましては、ご心配とご迷惑をおかけしておりましたが、今期も会長を引き受けましたので、この2年間で登録料金の改訂、抜本的な登録制度改善の方向性をお示したいと考えております。

ワンヘルスにつきましては、人と動物、環境の健康を守ることは我々にとって重要な課題ですが、一方で獣医師としての社会的地位を向上させたいと考えております。

我々の取組みが社会に広く理解され、世界でも取り上げられること等を通じて、日本獣医師会の発展に寄与していきたいと考えております。

そして、これまで以上に日本獣医師会、地方獣医師会、日本獣医師連盟が三位一体となり、日本獣医師会の発展、あるいは課題解決に尽力して参りたいと考えております。

(一部抜粋)

2023年6月28日

福岡ワンヘルス協議会・事務局